

「機械安全に係る高度な設計技術者カリキュラム」Aコース：必須科目

A3「リスク低減と災害事例」講習会

1. ねらい

本講習の災害事例の安全性査定では、国際安全規格に基づく多様な保護方策の策定技術を習得するため、実際に起こった災害事例を取り上げ、国際安全規格の要求事項による検証と保護方策の妥当性確認方法を解説します。

リスク低減方策技術では、さまざまな設計条件の元に、リスク低減方策を適切に選択する実践的な手法（同定された危険源の種類によって、導かれる具体的保護方策）について解説します。

Aコース講習会（A1, A2, A3, A4, A5）は、厚生労働省通達で示される設計技術者教育の上位にあるもので、設計する機械に機械安全が要求する安全性と機能が含まれているかの妥当性検証・確認の能力の教育が含まれています。

2. 開催日と場所および定員

- 開催日 月 日（ ） 受付：9時30分より
- 開催場所
- 定員 60名（但し定員に達し次第、締め切ります。）

3. プログラム

時刻		内 容	講 師
10:00 ~ 10:10	(10)	オリエンテーション	
10:10 ~ 11:50	(100)	<講義-1> 災害事例の検証 国際規格に基づく災害事例の検証 ① 本質的安全設計方策に関連した事例 ② 安全防護に関連した事例 ③ 付加保護方策に関連した事例	
11:50 ~ 12:50	(60)	昼食・休憩	
12:50 ~ 15:30	(160)	<講義-2> リスク低減 リスク低減方策の一般的手法の解説 ① 危険源の定義 ②危険源の構成要件 ④ リスク低減方策手法 ④汎用基準値 ⑤ 実施事例	
15:30 ~ 15:40	(10)	休憩	
15:40 ~ 16:40	(60)	<グループ演習>災害事例によるリスク低減演習 災害事例をもとに危険源の同定からリスク低減方策の考察	
16:40 ~ 16:50	(10)	総合質疑とまとめ	

- * 本講習会の受講にあたりBコース、またはCコースを受講されていることをお勧めします。
- * 都合により 講師を変更することがありますので、予めご承知ください。
- * Bコース修了者でA1, A2, A3, A4, A5の講習会の終了者に、Aコースの修了証を発行します。

4. 講師

当会のベテラン講師が担当します。

5. 講習会費用

会 員 16,200円（消費税込） 会員外 21,600円（消費税込）

今年よりお支払いは銀行振込でお願いしています。

以上